

●島に必要不可欠である医療施設として活用

概要

用途： 診療施設（入院・ディサービス有）
 廃校理由： 島の少子高齢化に伴う児童生徒の減少
 廃校年： 平成9年
 旧学校名： 網長小学校



建物

構造： 鉄筋コンクリート造2階建て
 建築面積： 830㎡
 延床面積： 1,660㎡

財源

整備： 民間の資金
 運営維持管理： 診療費

運営主体

名称： 医療法人陽気会 とちの木病院
 形態： 民間事業者

運営状況

主な利用者： 行政区内の住民
 利用者数： 14,600人／年

調査担当者のコメント

- 少子化に伴う廃校後、島に保養所を持つ病院関係者が分院を検討し、町から無償貸与を受けることにより開業した。
- 当初は、建物の半分を活用して開業し、その後、病院運営が軌道にのったところで残りの半分に福祉施設を設置した。

管理者から一言

- 近代的な設備の充実した病院であり、島内はもとより、島外の住民にとっても重宝している。
- 廃校の有効利用が図られている事例と思われる。

場所・連絡先

住所： 宮城県牡鹿郡牡鹿町大字長渡浜字杉13-3
 アクセス： JR仙石線石巻駅よりバス（宮城県交道路線バス）10分石巻文化センター下車、石巻港より船（網地島ライン）で網地島へ
 Tel/Fax： 0225-45-2246／0225-45-2781（牡鹿町教育委員会）
 HP： <http://www.ne.jp/asahi/aji/island/Amiin/Amiin.htm>



○校舎を改装した
カラフルな病院
の外観



○共用スペースの様子



○食堂の様子



○パンフレットより抜粋